

**平成 29 年度全国高等学校総合体育大会レスリング競技大会
三笠宮賜牌 第 64 回全国高等学校レスリング選手権大会
実施要項**

主 催 (公財)全国高等学校体育連盟 (公財)日本レスリング協会
山形県 山形県教育委員会 上山市 上山市教育委員会

共 催 読売新聞社

後 援 スポーツ庁 (公財)日本体育協会 日本放送協会
(公財)山形県体育協会 上山市体育協会

主 管 (公財)全国高等学校体育連盟レスリング専門部
山形県高等学校体育連盟 山形県レスリング協会

特別協賛 大塚製菓

協 賛 JTB マイナビ カンコー学生服

1 期 日

- | | | |
|-----------|--------------------------------|------------|
| (1) 開 会 式 | 平成 29 年 7 月 30 日(日) | 9 時 00 分～ |
| (2) 競 技 | 平成 29 年 7 月 30 日(日)～8 月 2 日(水) | 4 日間 |
| (3) 閉 会 式 | 平成 29 年 8 月 2 日(水) | 12 時 40 分～ |

2 会 場

- | | |
|-----------|--|
| (1) 開 会 式 | 三友エンジニア体育文化センター (アリーナ)
〒999-3241 上山市けやきの森 2 番 1 号
TEL 023-673-2288 |
| (2) 競 技 | 同 上 |
| (3) 閉 会 式 | 同 上 |

3 競技種目

男子：学校対抗戦・個人対抗戦
女子：個人対抗戦

4 競技日程

日 程(曜日)	時 刻	摘 要
7 月 29 日(土)	16 : 30～17 : 00 17 : 00～17 : 30	学校対抗戦メディカルチェック(アリーナ) 学校対抗戦計量(アリーナ)

7月30日(日)	8:40～	集合
	9:00～	開会式
	10:30～	学校対抗戦(3回戦まで)
	16:30～17:00	女子個人対抗戦メディカルチェック(計量会場)
	17:00～17:30	女子個人対抗戦計量(計量会場)
7月31日(月)	9:00～	学校対抗戦(決勝戦まで)
	学校対抗戦終了後	女子個人対抗戦(準決勝まで)
	16:30～17:00	男子個人対抗戦メディカルチェック(アリーナ)
8月1日(火)	17:00～18:00	男子個人対抗戦計量(アリーナ)
	9:00～	男子個人対抗戦(3回戦まで)
8月2日(水)	9:00～	女子個人対抗戦(決勝戦)
	12:40～	男子個人対抗戦(決勝戦まで) 学校対抗戦・個人対抗戦表彰式・閉会式

5 競技規則

世界レスリング連盟ルールとし、一部特別ルールを採用する。

6 競技方法

(1) トーナメント方式

学校対抗戦、個人対抗戦ともにトーナメント方式で試合を行う。ただし、3位決定戦は行わない。

(2) 競技方法

試合時間は3分-30秒-3分の2ピリオドとする。

(3) 階 級

ア 学校対抗戦 50kg級、55kg級、60kg級、66kg級、74kg級、84kg級、120kg級の7階級とする。自己体重の1階級上の出場を認めるが、50kg級の下限は46kgとし、120kg級は84kgを超えていなければならない。

(注)例：60kg級に出場する選手は、50kgを超えていれば出場できる。

イ 男子個人対抗戦 50kg級、55kg級、60kg級、66kg級、74kg級、84kg級、96kg級、120kg級の8階級とする。自己体重の1階級上の出場を認めるが、50kg級の下限は46kgとし、120kg級は96kgを超えていなければならない。

(注)例：60kg級に出場する選手は、50kgを超えていれば出場できる。

ウ 女子個人対抗戦 46kg級、49kg級、52kg級、56kg級、60kg級、65kg級、70kg級の7階級とする。自己体重の1階級上の出場を認めるが、46kg級の下限は38kgとし、70kg級は65kgを超えていなければならない。

(4) 学校対抗戦

出場者は申し込みを完了し、計量に合格した者に限る。監督は各階級の出場者を試合開始30分前に所定の用紙に記入の上、大会本部進行委員まで提出すること。

<勝敗の決定は次の順による>

- ア 勝数の多いチーム
- イ 勝点5による勝数の多いチーム
- ウ 勝点4による勝数の多いチーム
- エ 勝点総数の多いチーム
- オ 総フォール・タイムの短いチーム
- カ 総テクニカル・ポイントの多いチーム
- キ ビッグポイントの多いチーム
- ク コーシヨンの数の少ないチーム
- ケ 抽選(両チームより3名ずつ出して抽選を行う。)

(5) 個人対抗戦

出場者は申し込みを完了し、計量に合格した者に限る。また原則として各階級の正員が出場するものとする。

(6) 変更

ア 学校対抗戦においては、申し込みを完了し、計量に合格した者であれば同一階級内で試合ごとの交代は自由に行うことができる。ただし、1階級2名以内のエントリーとする。

イ 補員の参加について

個人対抗戦において正員が大会前に特別な理由により棄権する場合は、学校長の辞退届を提出し、承認された時点で補員の参加を認める。

ウ 学校対抗戦・個人対抗戦ともに、申し込み後の階級変更は認めない。

エ 学校対抗戦の補員は4名までとし、次の条件により2階級の出場を認める。

(7) 参加申込書の欄に階級を記入して申し込む。

申告の当該クラスと1つ上のクラスへの出場は認めるが、84kg級に申告した者は120kg級への出場はできない。

(イ) 2階級の出場は認めるが、一度出場した後の変更は認めない。

(例)50kg級に申告し計量に合格すれば、55kg級には出場できるが、一度55kg級に出場すれば50kg級には出場できない。また50kg級・55kg級に申告した場合、50kg級の補員は50kg級のみとする。

オ 学校対抗戦における回戦の途中での負傷棄権は、医師の証明があれば次の回戦から出場できる。

(7) 計量及びメディカルチェック

学校対抗戦は7月29日(土)、女子個人対抗戦については7月30日(日)、男子個人対抗戦については7月31日(月)に所定の時刻、場所で行う。なお、選手は計量の開始時間前に、必ずメディカルチェックを受けなければならない。

7 引率・監督

(1) 引率責任者は、学校対抗戦の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人対抗戦の場合は校長の認める学校の職員とする。

(2) 監督・コーチ等は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・

賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

但し、各都道府県における規程があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規程に従うことを原則とする。

8 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。ただし、休学中、留学中の生徒を除く。
- (2) 選手は、都道府県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該競技実施要項により全国大会の参加資格を得た者に限る。ただし、都道府県高体連に専門部が設置されていない種目については、加盟校の生徒であることとする。
- (3) 年齢は、平成10(1998)年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。(「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。)

大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は複数競技への参加を認める。

- (4) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 複数校合同チームの大会参加は認めない。但し、統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り合同チームによる大会参加を認める。
- (6) 転校・転籍後6ヶ月未満の者は参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住などやむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。

大会開始前のエントリー変更期限前に6か月が経過し出場資格が発生した場合、団体競技種目や団体戦では、エントリー変更のルールがある場合には、そのルールに従って変更を認める。

- (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する高体連会長の承認を必要とする。

(8) 参加資格の特例

ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟会長が推薦した生徒について、別途に定める規程にしたがい大会参加を認める。

イ 上記(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

- (9) 選手は、平成29年6月末までに(公財)日本レスリング協会へ登録済みの者に限る。

【大会参加資格の別途に定める規定】

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。2 以下の条件を具備すること。 |
|---|

(1) 大会参加資格を認める条件

- ア (公財)全国高等学校体育連盟の活動の目的を理解し、それを尊重すること。
- イ 参加を希望する特別支援学校・高等専門学校・専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
- ウ 各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。
- エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

- ア 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等にしたがうとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- イ 大会参加に際しては、責任ある学校の職員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
- ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

9 参加制限

(1) 学校対抗戦

- ア 各都道府県から1校とする。
- イ 開催県(山形県)は別に1校参加することができる。
- ウ 1校の人員は監督1名、選手11名、合計12名とする。
- エ 外国人留学生の参加は登録2名以内、出場1名以内とする。

(2) 個人対抗戦

男子個人対抗戦

- ア 各都道府県各階級1名とする。
- イ 開催県(山形県)は、上記の他に各階級1名を追加することができる。
- ウ 外国人留学生の参加は各学校1名の参加とする。

女子個人対抗戦

- ア 全国9ブロック(北海道・東北・関東・北信越・東海・近畿・四国・中国・九州)から推薦を受けた者とする。
- イ 各ブロックの出場枠数は大会の規模を考慮し、(公財)全国高等学校体育連盟レスリング専門部で検討し決定する。
- ウ 開催県(山形県)は、上記の他に各階級1名追加することができる。

10 参加申込

(1) 申込書類

- ア 参加申込書 3部
- イ 大会参加料明細書に振込通知書(写し)を添付

(2) 申込方法

- ア 各参加校は、「はばたけ世界へ 南東北総体2017」山形県実行委員会ホームページから参加申し込みの様式をダウンロードし、参加申込書を3部作成すること。
- イ 各都道府県高等学校体育連盟レスリング専門部は、参加申し込みをとりまとめ都道府県控一部は当該連盟で保管し、提出用2部は下記「(3)のア」の申込先へ簡易書留郵便で申し込むこと。
- ウ 各都道府県高等学校体育連盟レスリング専門部は、参加者データが入力された参加申込書の電子データを、次の「(3)のイ」に示すメールアドレスに電子メールで送信すること。

(3) 申込先

- ア 〒999-3192 上山市河崎一丁目1番10号
平成29年度全国高等学校総合体育大会 上山市実行委員会
TEL 023-672-1111 FAX 023-672-3001
- イ (送信先) E-mail t.tunozaki@city.kaminoyama.yamagata.jp

(4) 申込期限

平成29年6月27日(火)必着

- (5) 「はばたけ世界へ 南東北総体2017」山形県実行委員会ホームページ
<http://2017soutai.jp>

※申込方法の詳細は競技参加申込マニュアル及び参加申込書に含まれる作業説明文を参照すること。

11 参加料

- (1) 学校対抗戦 1校40,000円 個人対抗戦 1名4,000円

(2) 納入方法

各学校で下記の銀行口座に振り込むこと。ただし、振込手数料は申込者の負担とする。

振込先	ゆうちょ銀行から振り込みされる場合
	銀行名 ゆうちょ銀行
	口座番号 02240-6-140647
	口座名義 <small>カミノヤマシジッコウイインカイ</small> インターハイ上山市実行委員会
	ゆうちょ銀行以外から振り込みされる場合
	銀行名 ゆうちょ銀行
	店名(店番) 二二九店(229)
	預金種目 当座
	口座番号 0140647

(3) 参加取消に伴う納入金の取り扱い

- ア 参加申込期限日までの取消については返金する。ただし、振込手数料を差し引いた額とする。
- イ 参加申込期限日後の取消については、返金しない。

12 表 彰

- (1) 学校対抗戦優勝校には、三笠宮賜牌、(公財)全国高等学校体育連盟会長杯、文部科学大臣杯(以上持ち回り)、(公財)日本レスリング協会会長杯、八田一朗盾、読売新聞盾、NHK盾を授与する。
- (2) 学校対抗戦・男子個人対抗戦・女子個人対抗戦の1位から3位まで賞状及びメダルを授与する。
- (3) 学校対抗戦・男子個人対抗戦・女子個人対抗戦の最優秀選手には(公財)全国高等学校体育連盟レスリング専門部長杯を授与する。
- (4) 前年度学校対抗戦優勝校には、レプリカを授与する。

13 宿 泊

(1) 宿泊

選手・監督及び引率責任者等(参加申込書に記された者)並びに役員等の宿泊は、下記の申込方法により配宿センターに申し込まなければならない。

なお、上記に違反があった場合は、(公財)全国高等学校体育連盟専門部及び都道府県高等学校体育連盟が当該校に対して指導を行う。

(2) 宿泊料金

宿泊料金は、原則として下記のとおりとする。

① 選手・監督

料金区分 宿泊者		宿泊料金							
		宿泊施設 A	宿泊施設 B	宿泊施設 C	宿泊施設 D	宿泊施設 E	宿泊施設 F	宿泊施設 G	宿泊施設 H
選手・ 監督	(イ) 1泊2食 又は1泊夕食 (無料朝食サービス付含む)	13,001円 ～ 14,000円	12,001円 ～ 13,000円	11,001円 ～ 12,000円	10,001円 ～ 11,000円	9,001円 ～ 10,000円	8,001円 ～ 9,000円	7,001円 ～ 8,000円	6,000円 ～ 7,000円
	(ロ) 1泊朝食	12,001円 ～ 13,000円	11,001円 ～ 12,000円	10,001円 ～ 11,000円	9,001円 ～ 10,000円	8,001円 ～ 9,000円	7,001円 ～ 8,000円	6,000円 ～ 7,000円	
	(ハ) 1泊 無料朝食サービス付	9,601円 ～ 10,500円	8,701円 ～ 9,600円	7,801円 ～ 8,700円	6,901円 ～ 7,800円	6,001円 ～ 6,900円	5,101円 ～ 6,000円	4,500円 ～ 5,100円	

② 役員及び視察員、報道関係者等

料金区分 宿泊者		宿泊料金							
		宿泊施設 A	宿泊施設 B	宿泊施設 C	宿泊施設 D	宿泊施設 E	宿泊施設 F	宿泊施設 G	宿泊施設 H
役 員	(イ) 1泊2食 又は1泊夕食 (無料朝食サービス付含む)	13,801円 ～ 15,000円	12,801円 ～ 13,800円	11,801円 ～ 12,800円	10,801円 ～ 11,800円	9,801円 ～ 10,800円	8,801円 ～ 9,800円	7,801円 ～ 8,800円	6,800円 ～ 7,800円
	(ロ) 1泊朝食	13,001円 ～ 14,000円	12,001円 ～ 13,000円	11,001円 ～ 12,000円	10,001円 ～ 11,000円	9,001円 ～ 10,000円	8,001円 ～ 9,000円	7,001円 ～ 8,000円	6,000円 ～ 7,000円
	(ニ) 素泊り (無料朝食サービス付含む)	9,601円 ～ 10,500円	8,701円 ～ 9,600円	7,801円 ～ 8,700円	6,901円 ～ 7,800円	6,001円 ～ 6,900円	5,101円 ～ 6,000円	4,500円 ～ 5,100円	
視 察 員	(ロ) 1泊朝食	11,041円 ～ 12,000円	10,241円 ～ 11,040円	9,441円 ～ 10,240円	8,641円 ～ 9,440円	7,841円 ～ 8,640円	7,041円 ～ 7,840円	6,240円 ～ 7,040円	

・ 報道 員 等	(二) 素泊り (無料朝食サービス付含む)	9,601円	8,701円	7,801円	6,901円	6,001円	5,101円	4,500円	
		～ 10,500円	～ 9,600円	～ 8,700円	～ 7,800円	～ 6,900円	～ 6,000円	～ 5,100円	

- ※1 宿泊料金には奉仕料を含む。消費税は含まない。
- ※2 入湯税及び宿泊税が課税される場合は、当該税額が別途加算される。
- ※3 昼食弁当を申し込んだ場合、選手・監督は1食当たり864円(消費税込)を別途支払う。
- ※4 (イ)「1泊2食」とは宿泊当日の夕食と翌日の朝食が提供されることをいう。「1泊夕食」とは宿泊当日の夕食のみ(無料朝食サービス付含む)が提供されることをいう。なお、(イ)は旅館タイプの宿泊施設が中心となる。
- ※5 (ロ)「1泊朝食」とは宿泊翌日の朝食のみが提供されることをいう。
- ※6 (ハ)「1泊無料朝食サービス付」とは、宿泊翌日の朝食が無料提供されることをいう。なお、(ハ)はホテルタイプの宿泊施設に限る。
- ※7 (ニ)「素泊り」とは食事提供がない、または無料朝食サービス付のことをいう。
- ※8 視察員・報道関係者等で(イ)「1泊2食」を希望する場合は、申込時点で配宿センターに申し出をすることとする。
- ※9 A～H、及び(イ)～(ニ)については、希望に添えない場合がある。
- ※10 上記の料金によりがたい場合は、上記料金表の上限金額を超えない範囲で別途定めることがある。
- ※11 配宿については、原則としてA選手(大会登録選手)を優先的に行う。したがってA選手とB部員(A部員以外)の宿泊施設が分かれることがある。その場合はそれぞれに引率責任者を同行させなければならない。

(3) 申込方法

- ア 申込責任者は、所属長の責任のもとに、配宿センターホームページ内にある宿泊申込様式に必要事項を入力し申込み登録をする。併せて、その登録内容を「宿泊申込書」としてプリントアウトする。(学校長印、都道府県高等学校体育連盟会長印の押印必要)
- イ 申込責任者は、プリントアウトした宿泊申込書及び参加申込書の写しを速やかに各都道府県高等学校体育連盟レスリング専門部に提出する。
- ウ 各都道府県高等学校体育連盟レスリング専門部は、宿泊申込書を各都道府県高等学校体育連盟会長あてに提出する。
- エ 各都道府県高等学校体育連盟会長は、上記書類を確認のうえ、以下の申込先へ申込期限必着で郵送する。

(4) 申込先

南東北総体 2017 山形県配宿センター
〒990-0043 山形市本町二丁目4番3号 本町ビル5階
TEL: 023-673-0563/FAX: 023-673-0567

(5) 申込期限

- ア 選手・監督及び引率責任者等 平成29年6月28日(水)
- イ 選手・監督及び引率責任者等以外 平成29年6月21日(水)

(6) 宿泊の変更及び取消し

- ア 入宿前について
 - (ア) 宿泊決定通知書が到着する前は、申込責任者がインターネット申込み画面に直

接変更内容を入力して変更登録するか、出力した宿泊申込書に加筆修正してファクシミリで上記申込み先へ送信するものとする。

- (イ) 宿泊決定通知書が到着した後は、申込責任者がインターネット申込み画面に直接変更内容を入力して変更登録するか、到着した宿泊決定通知書兼変更依頼書に加筆修正してファクシミリで上記申込み先へ送信するものとする。その効力の発生は、インターネット上での変更申込みが完了した日時とする。また、ファクシミリにおいては、上記申込み先に着信した日時とする。

イ 入宿後について

申込責任者が直接宿泊施設へ速やかに申し出るものとし、その効力の発生は、申出のあった日時とする。

ウ 宿泊取消料金について

宿泊予定日の5日前からの取消し及び宿泊申込み後、変更・取消しの申出がないまま宿泊をしなかった場合には、「平成29年度全国高等学校総合体育大会宿泊要項」に定める宿泊取消料金がかかるものとする。

※ 選手・監督の特例

競技の結果により取消しをする場合、利用予定前日の午後8時までは取消料が発生しない。午後8時以降の取消しの場合は、1泊分の宿泊料金がかかることとする。

(7) その他

詳細については、配宿センターのホームページを参照のこと。

14 諸会議

会議名	期 日	時 刻	会 場
全国常任理事会	7月28日(金)	16:00～	日本の宿 古窯
	7月29日(土)	9:00～12:00	
全国理事会	7月29日(土)	14:00～14:45	三友エンジニア 体育文化センター
審判会議	7月29日(土)	15:00～15:45	
監督会議	7月29日(土)	16:00～	

15 組合せ

組合せ抽選会は、平成29年7月2日(日)上山市において、(公財)全国高等学校体育連盟レスリング専門部の責任のもとに実施する。

16 個人情報及び肖像権に係る取り扱いについて

大会参加申込書等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取扱いに関しては、実施要項の最終ページを参照してください。

17 連絡事項

- (1) プログラムの配布について
参加者に対する競技種目別大会プログラムの無償配布は全国高等学校総合体育大会開催基準要項による。個人対抗戦については参加校に1部配布とする。
- (2) 服装
 - ア 赤・青のシングレットに学校名を前面と後面に明記し、赤・青のシングレットは60%以上とし反対色は使用しない。
 - イ セコンドの服装は、下はスラックスかトレーニングパンツ、上はポロシャツ・Tシャツ・ワイシャツとする。ハーフパンツ及びジーパンは認めない。
- (3) レスリング競技の開・閉会式は全チーム参加を原則とする。
- (4) 競技中の疾病、傷害等の応急処置は主催者で行うが、その後の責任は負わない。
なお、参加者は健康保険証を持参すること。
- (5) 引率責任者は、選手の全ての行動に対して責任を負うものとする。
- (6) 選手は選手手帳（写真貼付）を持参し、計量時に提示すること。

【問い合わせ先】

平成29年度全国高等学校総合体育大会 上山市実行委員会
〒999-3192 山形県上山市河崎一丁目1番10号
上山市教育委員会スポーツ振興課内
TEL 023-672-1111（内線316） FAX 023-672-3001
E-mail t.tunozaki@city.kaminoyama.yamagata.jp

平成29年度全国高等学校総合体育大会における 個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて

公益財団法人全国高等学校体育連盟
平成29年度全国高等学校総合体育大会開催県実行委員会
(山形県・宮城県・福島県・和歌山県)
平成29年度全国高等学校総合体育大会会場地市町実行委員会

公益財団法人全国高等学校体育連盟、平成29年度全国高等学校総合体育大会開催県実行委員会（以下「県実行委員会」という。）及び平成29年度全国高等学校総合体育大会会場地市町実行委員会（以下「会場地市町実行委員会」という。）は、大会参加申込書等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取扱いに関して以下のとおり対応します。

1 参加申込書に記載された個人情報の取扱い

- (1) 大会プログラムに掲載されます。
- (2) 競技会場内でアナウンス等により紹介されることがあります。
- (3) 競技会場内外の掲示板等に掲載されることがあります。
- (4) 組合せ等の内容が大会関連ホームページに掲載されることがあります。
- (5) 氏名・学校名・学年については、報道の正確性を期すため、大会開催前に報道機関に提供することがあります。

2 競技結果（記録）等の取扱い

- (1) 山形県実行委員会が設置する記録センターを通じて公開されます。
- (2) 公益財団法人全国高等学校体育連盟、県実行委員会及び会場地市町実行委員会又はこれらに認められた報道機関等により、新聞・雑誌及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (3) 大会プログラム掲載の個人情報とともに、県実行委員会及び会場地市町実行委員会が作成する大会報告書（以下「報告書」という。）に掲載されます。
- (4) 新記録、優勝及び上位入賞結果（記録）等は、次年度以降の大会プログラムに掲載されることがあります。

3 肖像権に関する取扱い

- (1) 大会の肖像権の取扱いについては、公益財団法人全国高等学校体育連盟が定めた肖像権取扱規程に従うものとします。
- (2) 公益財団法人全国高等学校体育連盟、県実行委員会及び会場地市町実行委員会又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (3) 公益財団法人全国高等学校体育連盟、県実行委員会及び会場地市町実行委員会又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットにより配信されることがあります。また、DVD等に編集され、配付されることがあります。
- (4) この他、公益財団法人全国高等学校体育連盟及び県実行委員会等に許可を受けた写真撮影企業等によって撮影された写真等が販売されることがあります。

4 県実行委員会、会場地市町実行委員会の対応

- (1) 取得した個人情報を前記利用目的以外に使用することはありません。
- (2) 参加申込書の提出により、前記取扱いに関する御承諾をいただいたものとして、対応させていただきます。
- (3) 大会役員、競技役員、運営役員、その他各種委員や補助員、県実行委員会及び会場地市町実行委員会と大会に関する契約をしている者、大会運営関係者及び会場に来られた観客の皆様につきましては、前記取扱いに関する御承諾をいただいたものとして対応させていただきます。
- (4) 個人情報等の掲載又は公開等に関する御質問は、以下の事務局まで御連絡ください。

連絡先・問い合わせ先	
公益財団法人全国高等学校体育連盟事務局	03-6268-0027
平成29年度全国高等学校総合体育大会	
山形県実行委員会事務局	023-630-3232
宮城県実行委員会事務局	022-211-3604
福島県実行委員会事務局	024-521-8672
全国高等学校総合体育大会ヨット競技大会	
和歌山県実行委員会事務局	073-441-2927